

2023_0802「副虹・干渉虹をつくる実験（音声解説付き動画）」日々の理科 3283号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

虹は太陽光と雨粒でできます。雨粒のかわりに人工的な水滴でも虹はできます。花壇にジョーロで水やりをしている子どもが「あ、虹だ!」と気づくこともありますね。今回はその実験をしてみました。

自然の虹の場合、主に3種類の虹が見られます。最も明るい虹の「主虹（しゅこう）」、その外側に薄く主虹とは反対の色の配置で見える「副虹（ふくこう）」、主虹の内側に何重にも重なって見える「干渉虹（過剰虹）」です。

私は人工的な虹では「主虹」しかつukれないと思っていたのですが、副虹や干渉虹もつukれることがわかりました。今回の動画はその様子です。私の解説音声付です。どうぞ「ご笑覧」ください。

(2023年7月下旬／北軽井沢)

